

## 第6章 美術

### 第1 教科目標、評価の観点及びその趣旨等

#### 1 教科目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

#### 2 評価の観点及びその趣旨

美術への 関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて豊かに発想し、よさや美しさなどを考え心豊かで創造的な表現の構想を練っている。	感性や造形感覚などを働かせて、表現の技能を身に付け、意図に応じて表現方法などを創意工夫し創造的に表している。	感性や想像力を働かせて、美術作品などからよさや美しさなどを感じ取り味わったり、美術文化を理解したりしている。

#### 3 内容のまとめ

美術科においては、学習指導要領の内容の「A 表現 (1) (3) 感じ取ったことや考えたことの表現」、「A 表現 (2) (3) 目的や機能の表現」、「B 鑑賞」を内容のまとめとした。

### 第2 内容のまとめりごとの評価規準に盛り込むべき事項及び評価規準の設定例

#### I 第1学年

##### 1 学年目標

- (1) 楽しく美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てる。
- (2) 対象を見つめ感じ取る力や想像力を高め、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し美しく表現する能力を育てる。
- (3) 自然の造形や美術作品などについての基礎的な理解や見方を広げ、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を育てる。

##### 2 第1学年の評価の観点の趣旨

美術への 関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
美術の創造活動の喜びを味わい、表現や鑑賞の能力を身に付けるために、主体的に学習に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に豊かに発想し、形や色彩の構成などを工夫し、心豊かな表現の構想を練っている。	感性や造形感覚などを働かせて、形や色彩などの表し方を身に付け、意図に応じて材料や用具を生かしたり、制作の順序などを考えたりし、創意工夫して表している。	感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫、生活の中の美術の働きなどを感じ取り見方を広げたり、美術文化の特性やよさに気付いたりしている。

3 学習指導要領の内容，内容のまとめりごとの評価規準に盛り込むべき事項及び評価規準の設定例

(1)「A 表現 (1)(3)感じ取ったことや考えたことの表現」

【学習指導要領の内容】

(1) 感じ取ったことや考えたことなどを基に，絵や彫刻などに表現する活動を通して，発想や構想に関する次の事項を指導する。

ア 対象を見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさ，想像したことなどを基に主題を生み出すこと。

イ 主題などを基に，全体と部分との関係などを考えて創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練ること。

(3) 発想や構想をしたことなどを基に表現する活動を通して，技能に関する次の事項を指導する。

ア 形や色彩などの表し方を身に付け，意図に応じて材料や用具の生かし方などを考え，創意工夫して表現すること。

イ 材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら，見通しをもって表現すること。

〔共通事項〕

(1)「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して，次の事項を指導する。

ア 形や色彩，材料，光などの性質や，それらがもたらす感情を理解すること。

イ 形や色彩の特徴などを基に，対象のイメージをとらえること。

【「A 表現 (1)(3)感じ取ったことや考えたことの表現」の評価規準に盛り込むべき事項】

美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能
美術の創造活動の喜びを味わい，感じ取ったことや考えたことを表現することに関心をもち，主体的に構想を練ったり材料や用具を生かしたりしようとしている。	感性や想像力を働かせて，対象を見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさ，想像したことなどを基に主題を生み出し，全体と部分との関係などを考えて創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練っている。	感性や造形感覚などを働かせて，形や色彩などの表し方を身に付け，意図に応じて材料や用具を生かしたり，制作の順序などを考え，見通しをもったりしながら，創意工夫して表現している。

【「A 表現 (1)(3)感じ取ったことや考えたことの表現」の評価規準の設定例】

美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能
<ul style="list-style-type: none"> <li>対象を見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさなどを表現することに関心をもち，主体的に主題を生み出そうとしている。</li> <li>想像したことなどを表現することに関心をもち，主体的に主題を生み出そうとしている。</li> <li>主題などを基に，主体的に構成を工夫して構想を練ろうとしている。</li> <li>形や色彩などの表し方，材料や用具の生かし方などを主体的に工夫して表現しようとしている。</li> <li>材料や用具の特性などから制作の順序などを主体的に考え，表現しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象を見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさなどを基に主題を生み出している。</li> <li>イメージを膨らませて想像したことなどを基に主題を生み出している。</li> <li>主題などを基に，全体と部分との関係などを考え，形や色彩の効果を生かして創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>形や色彩などの表し方を身に付け，表したいイメージをもちながら意図に応じて材料や用具の生かし方などを考え，創意工夫して表現している。</li> <li>材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら，見通しをもって表現している。</li> </ul>

(2)「A 表現 (2)(3)目的や機能の表現」

【学習指導要領の内容】

(2) 伝える、使うなどの目的や機能を考え、デザインや工芸などに表現する活動を通して、発想や構想に関する次の事項を指導する。

ア 目的や条件などを基に、美的感覚を働かせて、構成や装飾を考え、表現の構想を練ること。

イ 他者の立場に立って、伝えたい内容について分かりやすさや美しさなどを考え、表現の構想を練ること。

ウ 用途や機能、使用する者の気持ち、材料などから美しさなどを考え、表現の構想を練ること。

(3) 発想や構想をしたことなどを基に表現する活動を通して、技能に関する次の事項を指導する。

ア 形や色彩などの表し方を身に付け、意図に応じて材料や用具の生かし方などを考え、創意工夫して表現すること。

イ 材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら、見通しをもって表現すること。

【共通事項】

(1)「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。

ア 形や色彩、材料、光などの性質や、それらがもたらす感情を理解すること。

イ 形や色彩の特徴などを基に、対象のイメージをとらえること。

【「A 表現 (2)(3)目的や機能の表現」の評価規準に盛り込むべき事項】

美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能
美術の創造活動の喜びを味わい、目的や機能を考えて表現することに関心を持ち、主体的に構想を練ったり材料や用具を生かしたりしようとしている。	感性や想像力を働かせて、目的や条件、伝えたい内容、用途や機能、使用する者の気持ちなどを基に美しさなどを考え、表現の構想を練っている。	感性や造形感覚などを働かせて、形や色彩などの表し方を身に付け、意図に応じて材料や用具を生かしたり、制作の順序などを考え、見通しをもったりしながら、創意工夫して表現している。

【「A 表現 (2)(3)目的や機能の表現」の評価規準の設定例】

美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能
<ul style="list-style-type: none"> <li>構成や装飾を考えて表現することに関心を持ち、主体的に構想を練ろうとしている。</li> <li>伝えたい内容について分かりやすさや美しさなどを考えて表現することに関心を持ち、主体的に構想を練ろうとしている。</li> <li>用途や機能、使用する者の気持ちなどを考えて表現することに関心を持ち、主体的に構想を練ろうとしている。</li> <li>形や色彩などの表し方、材料や用具の生かし方などを主体的に工夫して表現しようとしている。</li> <li>材料や用具の特性などから制作の順序などを主体的に考え、表現しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的や条件などを基に、美的感覚を働かせて、形や色彩の効果を生かして構成や装飾を考え、表現の構想を練っている。</li> <li>他者の立場に立って、伝えたい内容について、形や色彩の効果を生かして分かりやすさや美しさなどを考え、表現の構想を練っている。</li> <li>用途や機能、使用する者の気持ち、材料などから、形や色彩の効果を生かして美しさなどを考え、表現の構想を練っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>形や色彩などの表し方を身に付け、表したいイメージをもちながら意図に応じて材料や用具の生かし方などを考え、創意工夫して表現している。</li> <li>材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら、見通しをもって表現している。</li> </ul>

### (3) 「B 鑑賞」

#### 【学習指導要領の内容】

- (1) 美術作品などのよさや美しさを感じ取り味わう活動を通して、鑑賞に関する次の事項を指導する。
- ア 造形的なよさや美しさ，作者の心情や意図と表現の工夫，美と機能性の調和，生活における美術の働きなどを感じ取り，作品などに対する思いや考えを説明し合うなどして，対象の見方や感じ方を広げること。
- イ 身近な地域や日本及び諸外国の美術の文化遺産などを鑑賞し，そのよさや美しさなどを感じ取り，美術文化に対する関心を高めること。

#### 〔共通事項〕

- (1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して，次の事項を指導する。
- ア 形や色彩，材料，光などの性質や，それらがもたらす感情を理解すること。
- イ 形や色彩の特徴などを基に，対象のイメージをとらえること。

#### 【「B 鑑賞」の評価規準に盛り込むべき事項】

美術への関心・意欲・態度	鑑賞の能力
美術の創造活動の喜びを味わい，身の回りの造形や美術作品，美術文化などに関心をもち，主体的によさや美しさを感じ取ろうとしている。	感性や想像力を働かせて，造形的なよさや美しさ，作者の心情や意図と表現の工夫，美と機能性の調和，生活における美術の働きなどを感じ取り見方を広げたり，美術文化の特性やよさなどに気付いたりしている。

#### 【「B 鑑賞」の評価規準の設定例】

美術への関心・意欲・態度	鑑賞の能力
<ul style="list-style-type: none"> <li>・造形的なよさや美しさ，作者の心情や意図と表現の工夫などに関心をもち，主体的に感じ取ろうとしている。</li> <li>・目的や機能と美しさの調和，作者の心遣いや願いなどに関心をもち，主体的に感じ取ろうとしている。</li> <li>・自然物や人工物の形や色彩などに関心をもち，主体的にそのよさや美しさ，生活の中の美術の働きなどを感じ取ろうとしている。</li> <li>・美術の文化遺産や美術文化に関心をもち，主体的によさなどを感じ取ろうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・造形的なよさや美しさ，対象のイメージ，作者の心情や意図と表現の工夫，主題と表現技法の選択や材料の生かし方などを感じ取り，自分の思いや考えをもって味わっている。</li> <li>・伝える，使うなどの目的や機能と形や色彩などの美しさの調和，作品全体のイメージ，使う人に対する作者の心遣い，作品に込められた作者の思いや願いなどを感じ取り，自分の思いや考えをもって味わっている。</li> <li>・身の回りにある自然物や人工物の形や色彩などから，そのよさや美しさ，生活を美しく豊かにする美術の働きなどを感じ取り，自分の思いや考えをもって味わっている。</li> <li>・身近な地域や日本及び諸外国の美術の文化遺産などを鑑賞し，そのよさや美しさなどを感じ取り，美術文化の特性やよさに気付いている。</li> </ul>

## II 第2学年及び第3学年

### 1 学年目標

- (1) 主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め，心豊かな生活を創造していく意欲と態度を高める。
- (2) 対象を深く見つめ感じ取る力や想像力を一層高め，独創的・総合的な見方や考え方を培い，豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し，創造的に表現する能力を伸ばす。

- (3) 造形，美術作品や文化遺産などについての理解や見方を深め，心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心を持ち，よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。

## 2 第2学年及び第3学年の評価の観点の趣旨

美術への 関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
美術の創造活動の喜びを味わい，表現や鑑賞の能力を高めるために，主体的に学習に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて，対象を深く見つめ，感じ取ったことや考えたこと，目的や機能などを基に独創的で豊かな発想をし，形や色彩などの効果を生かし，心豊かで創造的な表現の構想を練っている。	感性や造形感覚などを働かせて，材料や用具の特性を生かし，表現意図に合う新たな表現方法を工夫したり，制作の順序などを総合的に考えたりするなどし，創意工夫して創造的に表している。	感性や想像力を働かせて，造形的なよさや美しさ，作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などを感じ取り味わったり，生活を美しく豊かにする美術の働きや美術文化などについての理解や見方を深めたりしている。

## 3 学習指導要領の内容，内容のまとめりととの評価規準に盛り込むべき事項及び評価規準の設定例

### (1) 「A 表現 (1)(3)感じ取ったことや考えたことの表現」

#### 【学習指導要領の内容】

- (1) 感じ取ったことや考えたことなどを基に，絵や彫刻などに表現する活動を通して，発想や構想に関する次の事項を指導する。
- ア 対象を深く見つめ感じ取ったこと，考えたこと，夢，想像や感情などの心の世界などを基に，主題を生み出すこと。
  - イ 主題などを基に想像力を働かせ，単純化や省略，強調，材料の組合せなどを考え，創造的な構成を工夫し，心豊かな表現の構想を練ること。
- (3) 発想や構想をしたことなどを基に表現する活動を通して，技能に関する次の事項を指導する。
- ア 材料や用具の特性を生かし，自分の表現意図に合う新たな表現方法を工夫するなどして創造的に表現すること。
  - イ 材料や用具，表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら，見通しをもって表現すること。

#### 【共通事項】

- (1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して，次の事項を指導する。
- ア 形や色彩，材料，光などの性質や，それらがもたらす感情を理解すること。
  - イ 形や色彩の特徴などを基に，対象のイメージをとらえること。

### 【「A 表現 (1)(3)感じ取ったことや考えたことの表現」の評価規準に盛り込むべき事項】

美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能
美術の創造活動の喜びを味わい，感じ取ったことや考えたことを表現することに関心を持ち，主体的に心豊かな表現の構想を練ったり材料や用具の特性を生かしたりしようとしている。	感性や想像力を働かせて，対象を深く見つめ感じ取ったこと，考えたこと，夢，想像や感情などの心の世界などを基に，主題を生み出し，単純化や省略，強調，材料の組合せなどを考え，創造的な構成を工夫し，心豊かな表現の構想を練っている。	感性や造形感覚などを働かせて，材料や用具の特性を生かし，自分の表現意図に合う新たな表現方法を工夫したり，制作の順序などを総合的に考え見通しをもったりしながら，創造的に表現している。

【「A 表現 (1)(3)感じ取ったことや考えたことの表現」の評価規準の設定例】

美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能
<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象を深く見つめ感じ取ったこと、考えたことなどを表現することに関心を持ち、主体的に主題を生み出そうとしている。</li> <li>・夢、想像や感情などの心の世界などを表現することに関心を持ち、主体的に主題を生み出そうとしている。</li> <li>・主題などを基に、主体的に創造的な構成を工夫して構想を練ろうとしている。</li> <li>・材料や用具の特性などを主体的に生かし、表現方法を工夫して表現しようとしている。</li> <li>・材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを主体的に考え、表現しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象を深く見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、考えたことなどを基に、主題を生み出している。</li> <li>・イメージを膨らませて夢、想像や感情などの心の世界などを基に、主題を生み出している。</li> <li>・主題などを基に想像力を働かせ、形や色彩の効果を生かして単純化や省略、強調、材料の組合せなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かな表現の構想を練っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料や用具の特性を生かし、表したいイメージをもちながら自分の表現意図に合う新たな表現方法を工夫するなどして創造的に表現している。</li> <li>・材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって表現している。</li> </ul>

(2)「A 表現 (2)(3)目的や機能の表現」

【学習指導要領の内容】

(2) 伝える、使うなどの目的や機能を考え、デザインや工芸などに表現する活動を通して、発想や構想に関する次の事項を指導する。

ア 目的や条件などを基に、美的感覚を働かせて形や色彩、図柄、材料、光などの組合せを簡潔にしたり総合化したりするなどして構成や装飾を考え、表現の構想を練ること。

イ 伝えたい内容を多くの人々に伝えるために、形や色彩などの効果を生かして分かりやすさや美しさなどを考え、表現の構想を練ること。

ウ 使用する者の気持ちや機能、夢や想像、造形的な美しさなどを総合的に考え、表現の構想を練ること。

(3) 発想や構想をしたことなどを基に表現する活動を通して、技能に関する次の事項を指導する。

ア 材料や用具の特性を生かし、自分の表現意図に合う新たな表現方法を工夫するなどして創造的に表現すること。

イ 材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって表現すること。

【共通事項】

(1)「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。

ア 形や色彩、材料、光などの性質や、それらがもたらす感情を理解すること。

イ 形や色彩の特徴などを基に、対象のイメージをとらえること。

【「A 表現 (2)(3)目的や機能の表現」の評価規準に盛り込むべき事項】

美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能
<p>美術の創造活動の喜びを味わい、目的や機能を考えて表現することに関心を持ち、主体的に造形的な美しさなどを総合的に考えて構想を練ったり材料や用具の特性を生かしたりしようとしている。</p>	<p>感性や想像力を働かせて、目的や条件、伝えたい内容、使用する者の気持ちや機能などを基に形や色彩の効果を生かして造形的な美しさなどを総合的に考え、表現の構想を練っている。</p>	<p>感性や造形感覚などを働かせて、材料や用具の特性を生かし、自分の表現意図に合う新たな表現方法を工夫したり、制作の順序などを総合的に考え見通しをもったりしながら、創造的に表現している。</p>

【「A 表現 (2)(3)目的や機能の表現」の評価規準の設定例】

美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能
<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡潔にしたり総合化したりするなどして構成や装飾を考えて表現することに関心を持ち、主体的に構想を練ろうとしている。</li> <li>・伝えたい内容を多くの人々に分かりやすさや美しさなどを考えて表現することに関心を持ち、主体的に構想を練ろうとしている。</li> <li>・使用する者の気持ちや機能、夢や想像などを総合的に考えて表現することに関心を持ち、主体的に構想を練ろうとしている。</li> <li>・材料や用具の特性などを主体的に生かし、表現方法を工夫して表現しようとしている。</li> <li>・材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを主体的に考え、表現しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的や条件などを基に、美的感覚を働かせて形や色彩、図柄、材料、光などの組合せを簡潔にしたり総合化したりするなどして構成や装飾を考え、表現の構想を練っている。</li> <li>・伝えたい内容を多くの人々に伝えるために、形や色彩などの効果を生かして分かりやすさや美しさなどを考え、表現の構想を練っている。</li> <li>・使用する者の気持ちや機能、夢や想像、造形的な美しさなどを形や色彩などの効果を生かして総合的に考え、表現の構想を練っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料や用具の特性を生かし、表したいイメージをもちながら自分の表現意図に合う新たな表現方法を工夫するなどして創造的に表現している。</li> <li>・材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって表現している。</li> </ul>

(3)「B 鑑賞」

【学習指導要領の内容】

- (1) 美術作品などのよさや美しさを感じ取り味わう活動を通して、鑑賞に関する次の事項を指導する。
- ア 造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫、目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り見方を深め、作品などに対する自分の価値意識をもって批評し合うなどして、美意識を高め幅広く味わうこと。
  - イ 美術作品などに取り入れられている自然のよさや、自然や身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどを感じ取り、安らぎや自然との共生などの視点から、生活を美しく豊かにする美術の働きについて理解すること。
  - ウ 日本の美術の概括的な変遷や作品の特質を調べたり、それらの作品を鑑賞したりして、日本の美術や伝統と文化に対する理解と愛情を深めるとともに、諸外国の美術や文化との相違と共通性に気付き、それぞれのよさや美しさなどを味わい、美術を通じた国際理解を深め、美術文化の継承と創造への関心を高めること。

〔共通事項〕

- (1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。
- ア 形や色彩、材料、光などの性質や、それらがもたらす感情を理解すること。
  - イ 形や色彩の特徴などを基に、対象のイメージをとらえること。

【「B 鑑賞」の評価規準に盛り込むべき事項】

美術への関心・意欲・態度	鑑賞の能力
<p>美術の創造活動の喜びを味わい、身の回りの造形や美術作品、生活を美しく豊かにする美術の働きや美術文化などに関心を持ち、主体的に見方や理解を深めようとしている。</p>	<p>感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫、目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り味わったり、生活を美しく豊かにする。</p>

にする美術の働きや美術文化などについての理解や見方を深めている。

【「B 鑑賞」の評価規準の設定例】

美術への関心・意欲・態度	鑑賞の能力
<ul style="list-style-type: none"> <li>・形や色彩などの特徴や印象，本質的なよさや美しさ，作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などに関心を持ち，主体的に感じ取ろうとしている。</li> <li>・目的や機能との調和のとれた洗練された美しさ，つくり手の意図や願いなどに関心を持ち，主体的に感じ取ろうとしている。</li> <li>・美術作品などに取り入れられている自然のよさなどに関心を持ち，主体的に生活を美しく豊かにする美術の働きについて理解しようとしている。</li> <li>・自然や身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどに関心を持ち，主体的に生活を美しく豊かにする美術の働きについて理解しようとしている。</li> <li>・日本の美術の概括的な変遷や作品の特質などに関心を持ち，主体的に日本の美術や伝統と文化などを理解しようとしている。</li> <li>・日本と諸外国の美術や文化の相違と共通性などに関心を持ち，主体的に美術文化への理解を深めようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・形や色彩などの特徴や印象などから全体の感じ，本質的なよさや美しさ，作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などを感じ取り，自分の価値意識をもって味わっている。</li> <li>・目的や機能との調和のとれた洗練された美しさ，作品全体のイメージ，つくり手の意図や願いなどを感じ取り，自分の価値意識をもって味わっている。</li> <li>・美術作品などに取り入れられている自然の形や色彩，材料などからよさなどを感じ取り，安らぎや自然との共生などの視点から，生活を美しく豊かにする美術の働きについて理解している。</li> <li>・自然や身近な環境の中に見られる形や色彩，材料などの造形的な美しさなどを感じ取り，安らぎや自然との共生などの視点から，生活を美しく豊かにする美術の働きについて理解している。</li> <li>・日本の美術の概括的な変遷や作品の特質などをとらえ，日本の美術や伝統と文化のよさなどを味わい理解している。</li> <li>・日本と諸外国の美術や文化との相違と共通性に気付き，それぞれのよさや美しさなどを味わい，美術を通じた国際理解を深め，美術文化を継承し創造していくことの意義を感じている。</li> </ul>